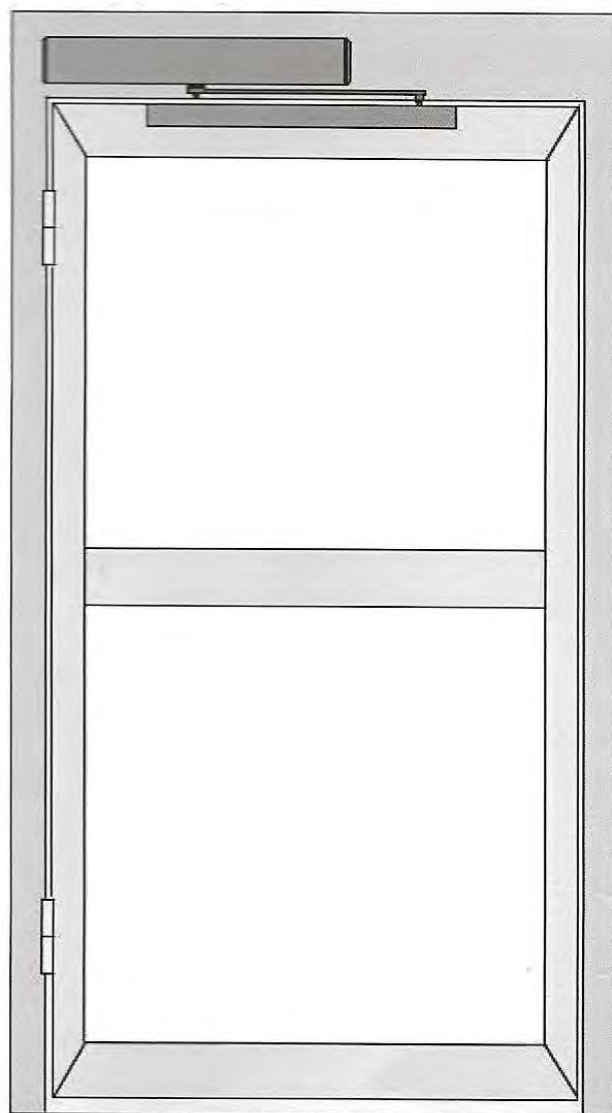


Olide 自動ドア装置の取扱説明書

DSW-120



ご注意

ドアに設置しないと、電源を入れて、出力軸の回転が止まらないかもしれません。自動ドア装置がドアの閉じる角度を見つける必要があります。開閉装置は、閉じる角度を記憶した後、正常な動作になります。

必ず、自動ドア装置をドアに取付して、テストを行ってください。

目次

1. 技術仕様.....	1
2. アクセサリーの説明.....	2
3. 取付.....	3
3.1 取付事例.....	3
3.2 取付板の取付.....	4
3.3 プルアームの取付.....	5
3.4 プッシュアームの取付.....	6
3.5 モーター本体の取付.....	8
3.6 カバーの取付.....	8
3.7 モーターとプルアームの連動.....	9
3.8 モーターとプッシュアームの連動.....	9
4. 各配線の説明.....	10
配線パネルの説明.....	10
4.1 キーパッドとの配線図	10
4.2 マイクロ波センサーとの配線図	11
4.3 PIRセンサーとの配線図	11
4.4 安全光電センサーとの配線図	11
4.5 プッシュスイッチとの配線図.....	12
4.6 体不自由方専用プッシュスイッチとの配線.....	12
4.7 体不自由方専用無線プッシュスイッチとの配線	12
4.8 電磁ロックとの配線図	13
4.9 電気錠との配線図.....	13
4.10 ハンドセンサースイッチとの配線図.....	13
4.11 両ドアの同期化設置.....	14
4.12 無線スイッチの設置方法.....	15
4.13 リモコンの設置.....	16
5. 技術仕様の調節説明.....	17
5.1 ハンド調整機の説明.....	17
5.2 ハンド調整機で調整ステップ.....	18
6. 異常の処置.....	19

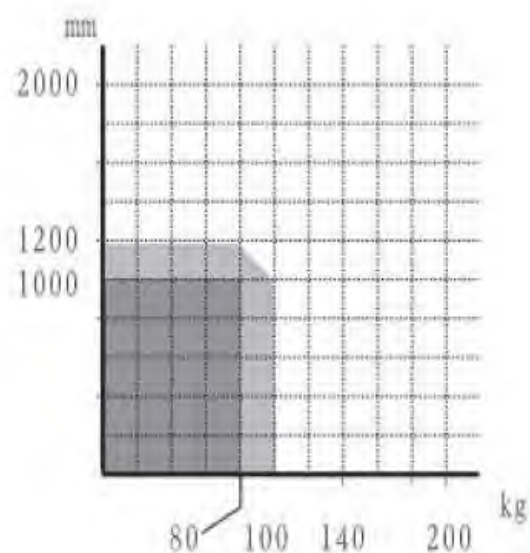
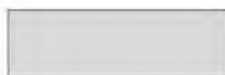
所要電源容量:	110-220 VAC +/-10%
最大使用電力:	50W
開く時間:	3-7 s. 90 度の開く幅
開放保持時間:	1-30 s. 調整できる
最大ドア枠の厚さ:	450mm
適用ドア幅:	660mm 最大1200mm / 47.2"
最大開き角度:	120 度
使用温度:	周囲温度：-20℃～ 50℃
保護等級:	IP12D
本体質量:	6.5Kg
寸法:	515 x 95 x 50mm

mm = 扉 の 幅
kg = 扉 の 質 量

最 適 な 範 囲



限 界 の 範 囲



2 アクセサリーの説明

電源線の穴

センサーなどの配線穴



取付板:



カバー:



プルアーム(内を開きドア専用)



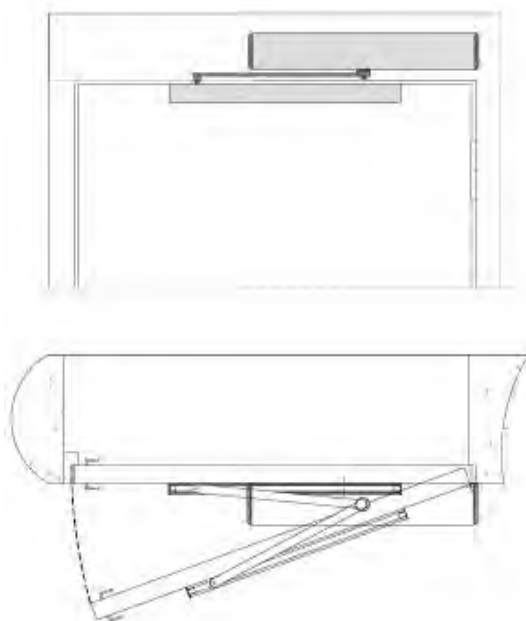
プッシュアーム(外を開きドア専用)

3 取付

3.1 取付事例

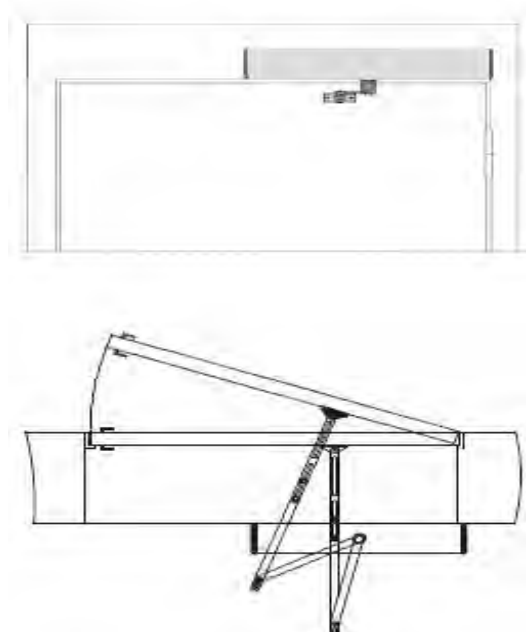
プルアーム

プルアームタイプの取付:内開き扉に合わせる（駆動装置が内側に取付）



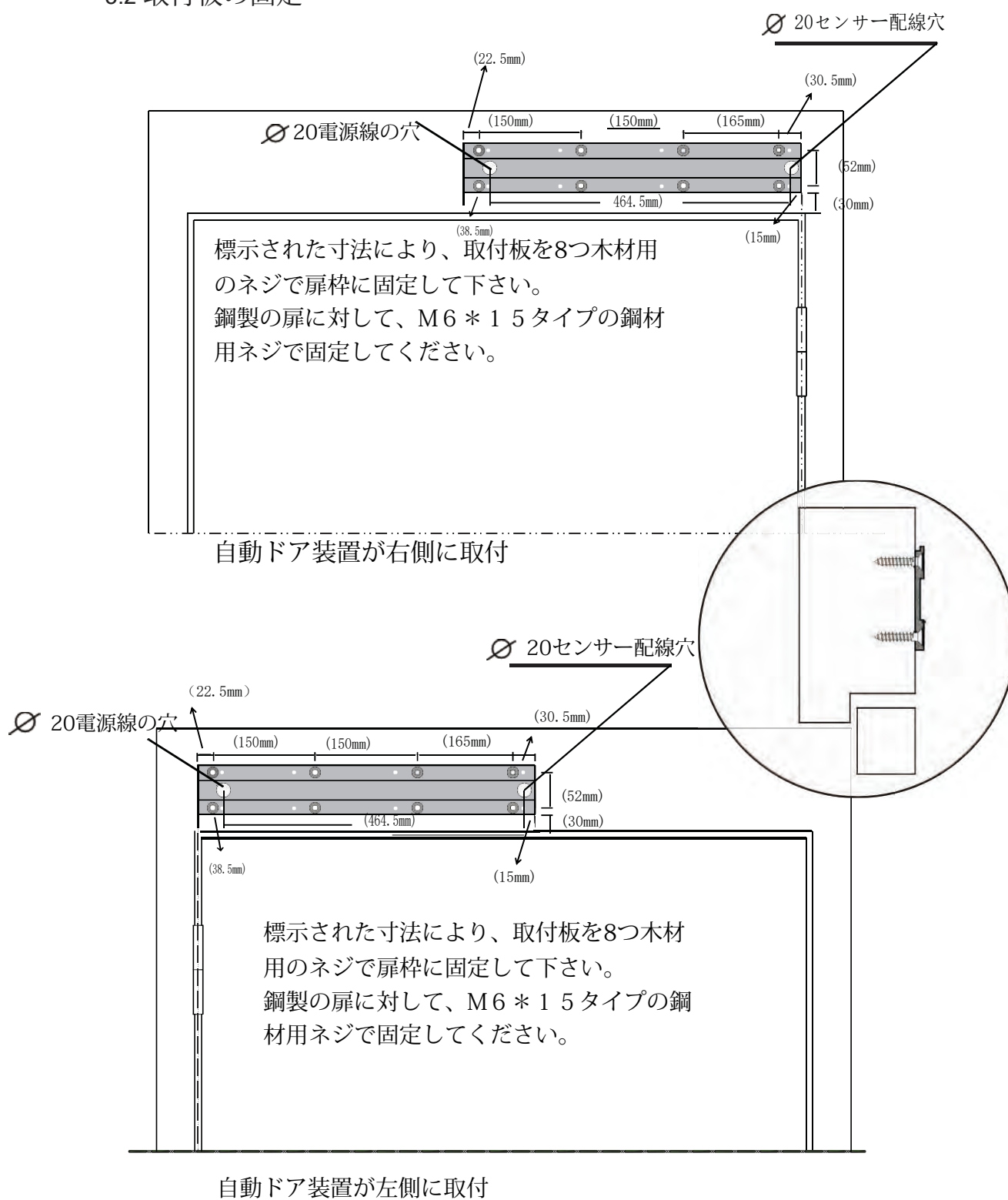
プッシュアーム

プッシュアームの取付:外開き扉に合わせる（駆動装置が内側に取付）



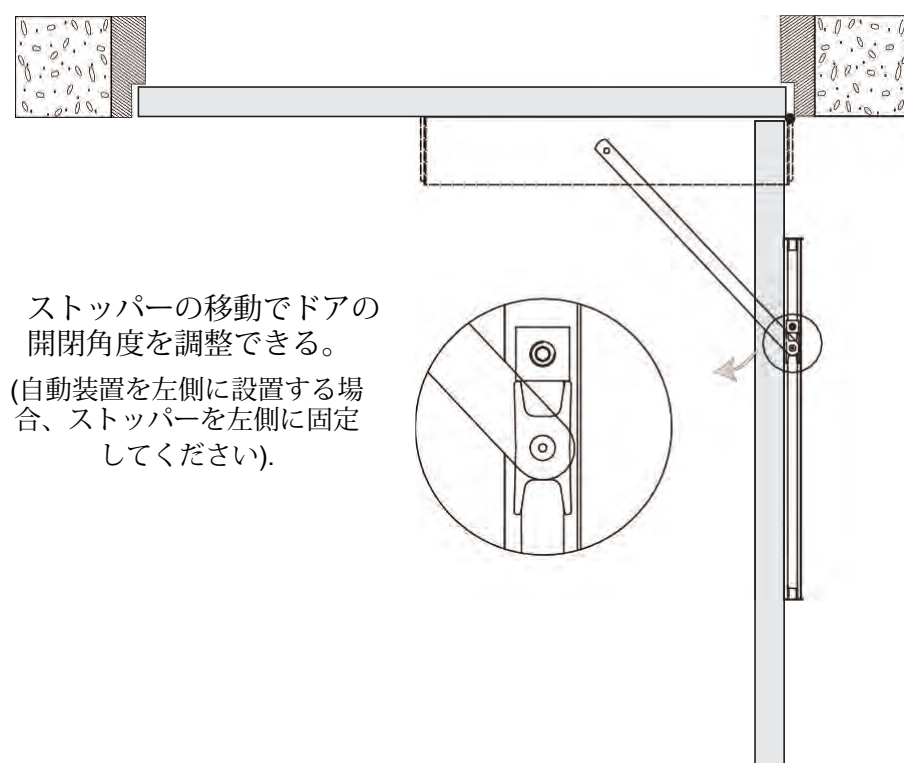
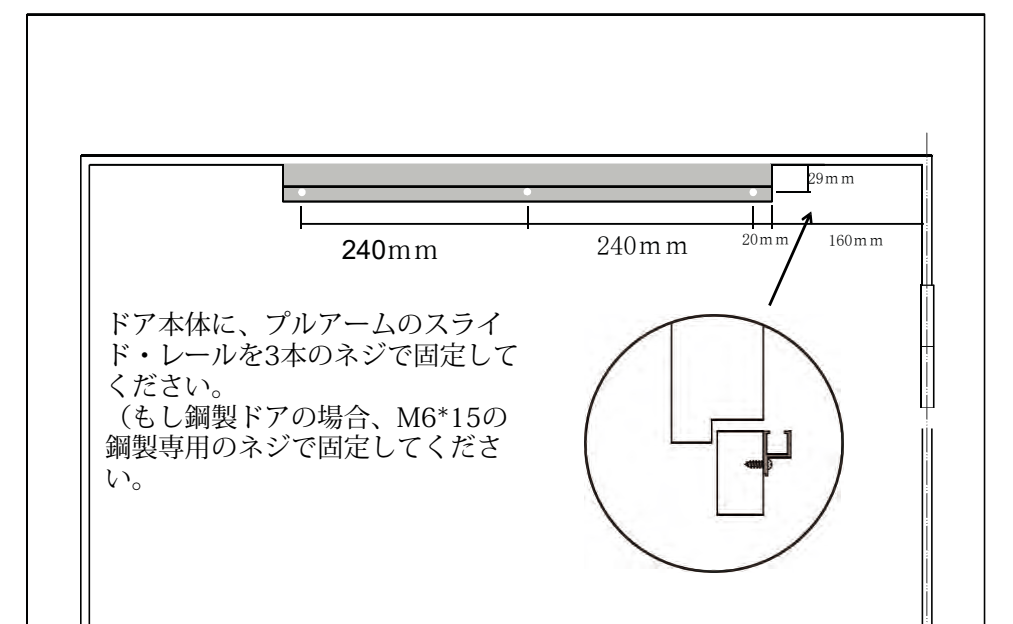
3 取付

3.2 取付板の固定



3 取付

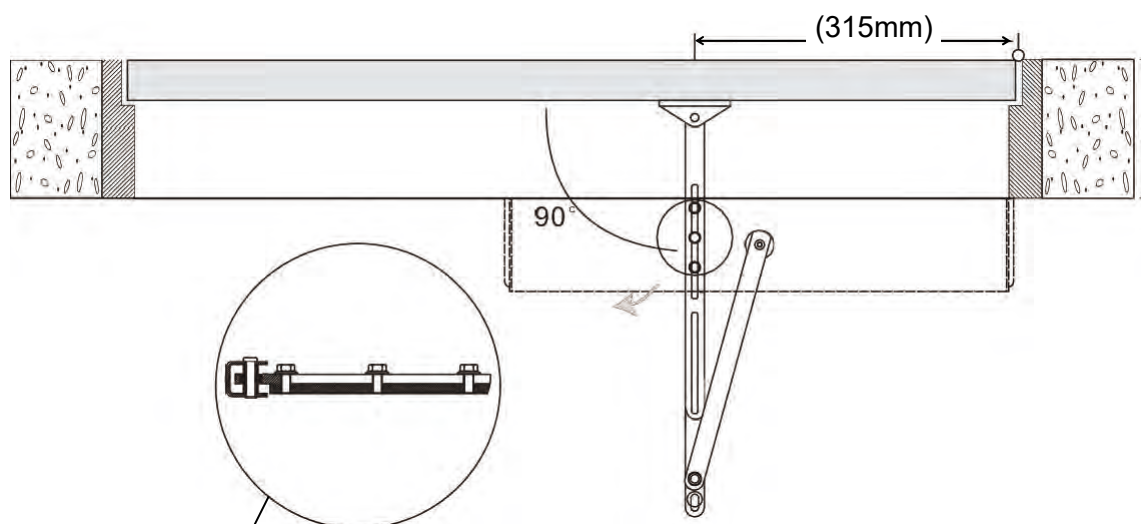
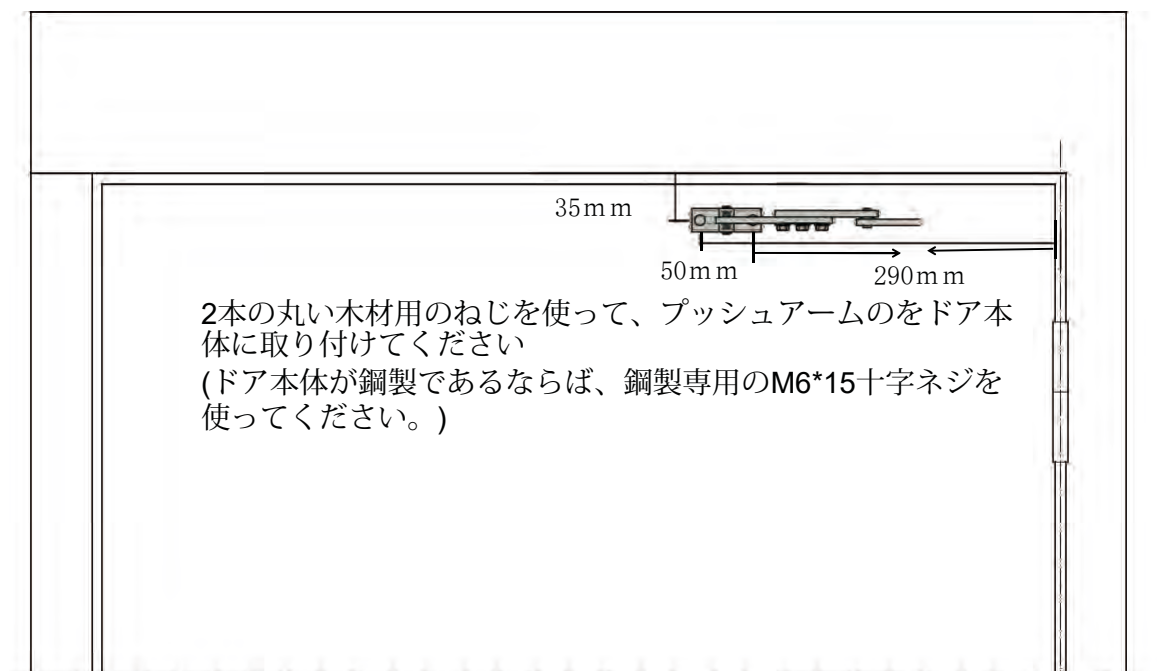
3.3 プルアームの取付



自動装置がドアの右側に取付される場合

3 取付

3.4 プッシュアームの取付



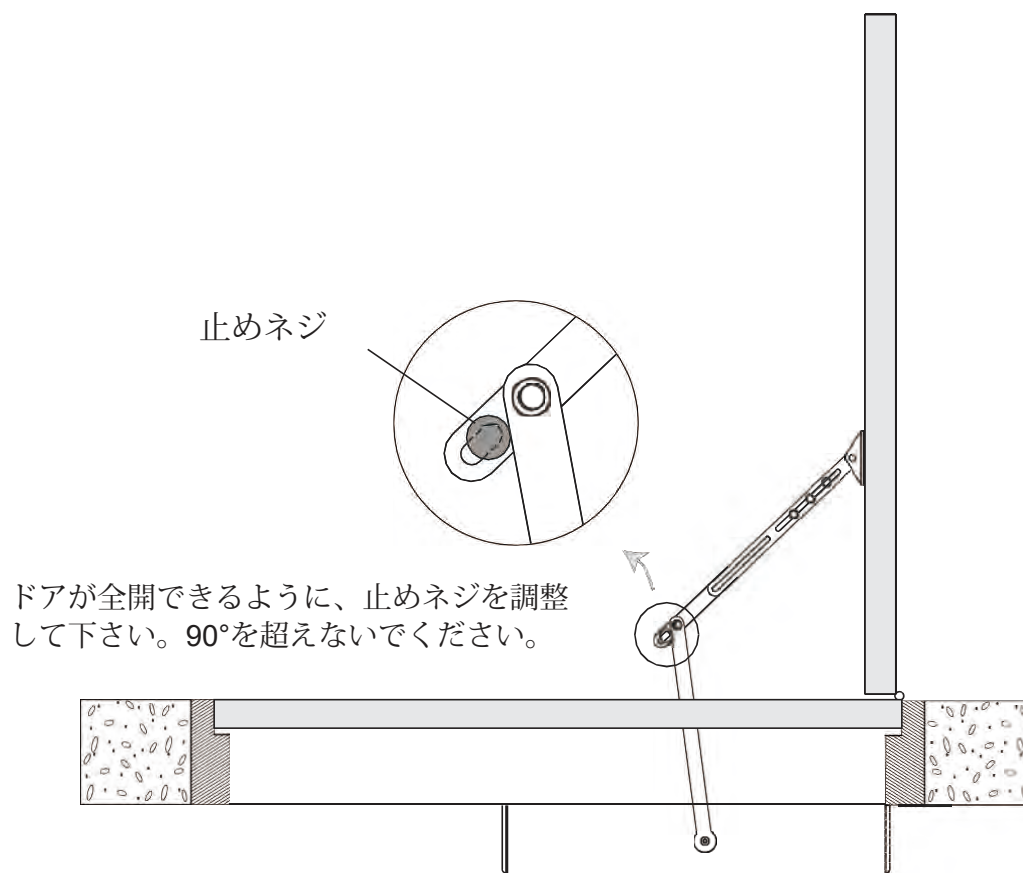
ドア本体とプッシュアームの角度：必ず90度

ドア枠の厚さにより、三本のネジを締めたり緩めたり、アームの長さが調整できます。

自動ドア装置が右側に設置される場合

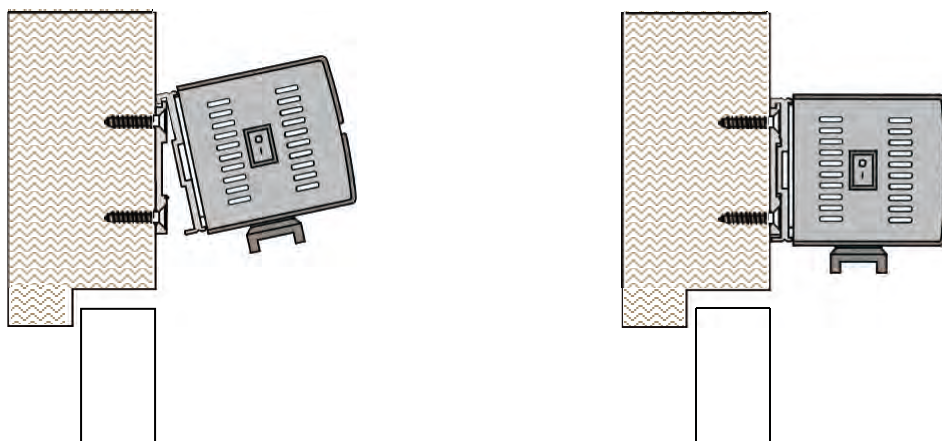
3 取付

3.4 プッシュアームの取付



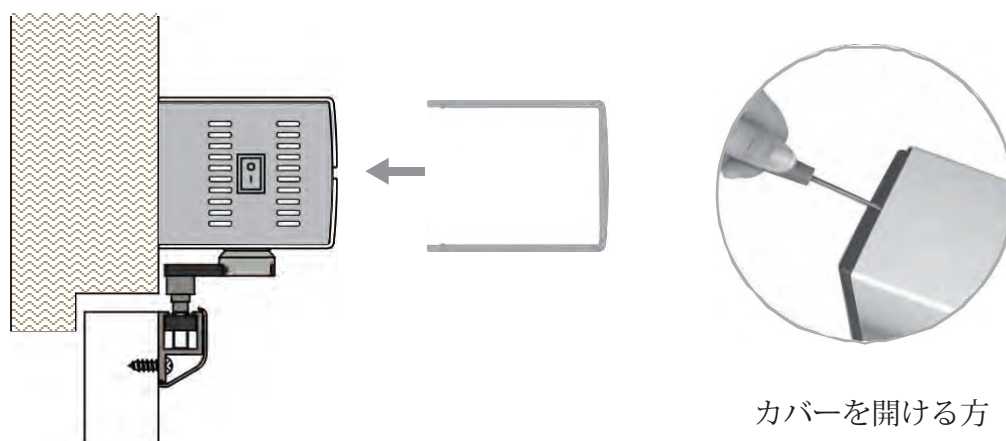
3 取付

3.5 モーター本体の取付



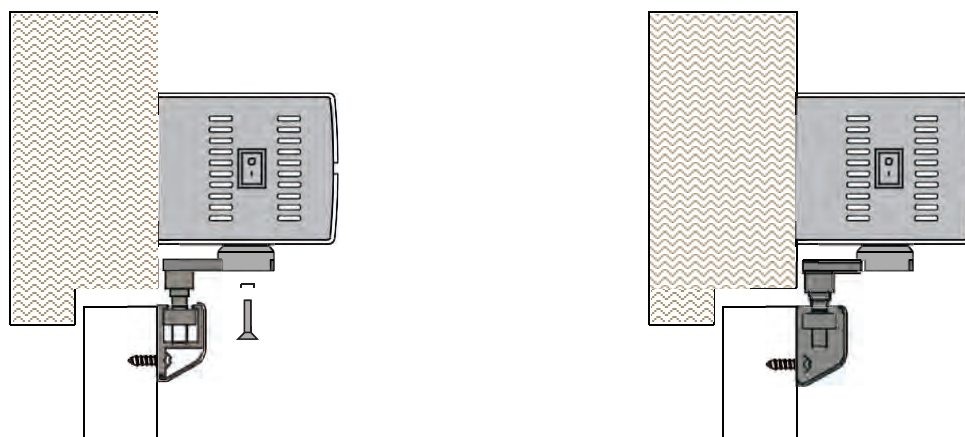
以上の図より、モーター本体を八本のネジで取付板に固定してください。

3.6 カバーの取付

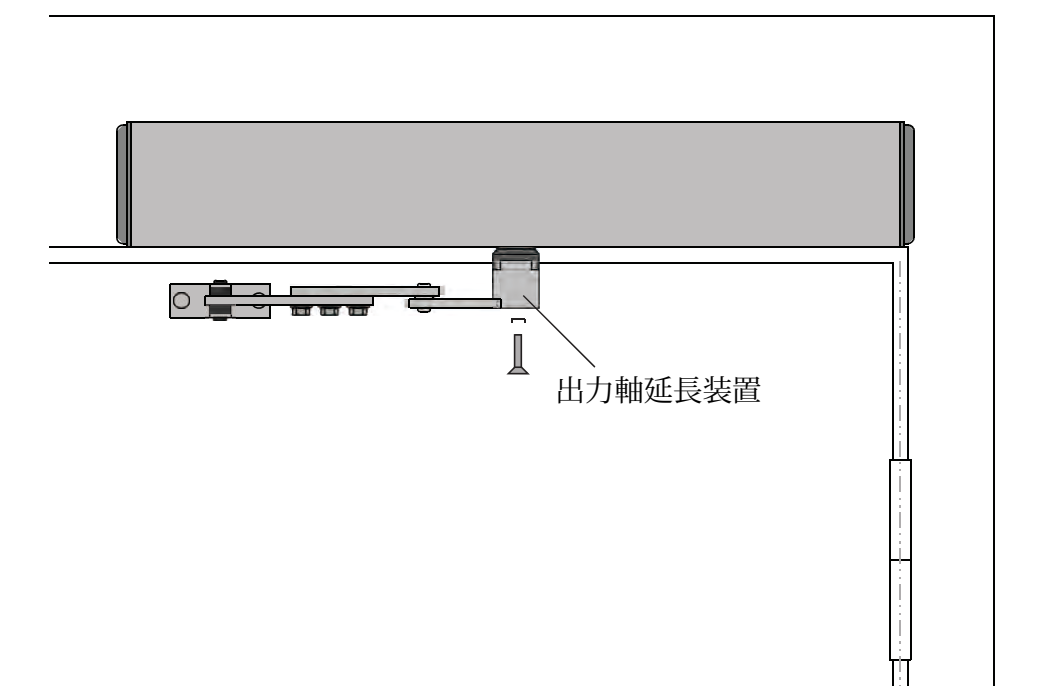


3 取付

3.7 モーターとプルアームの連動



3.8 モーターとプッシュアームの連動

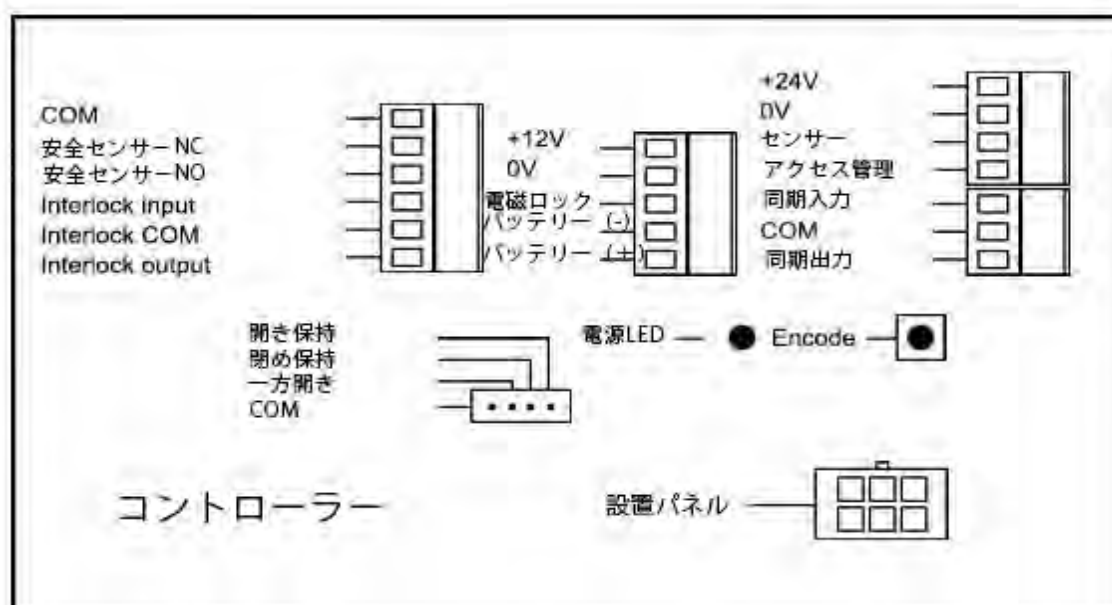


4 配線の説明

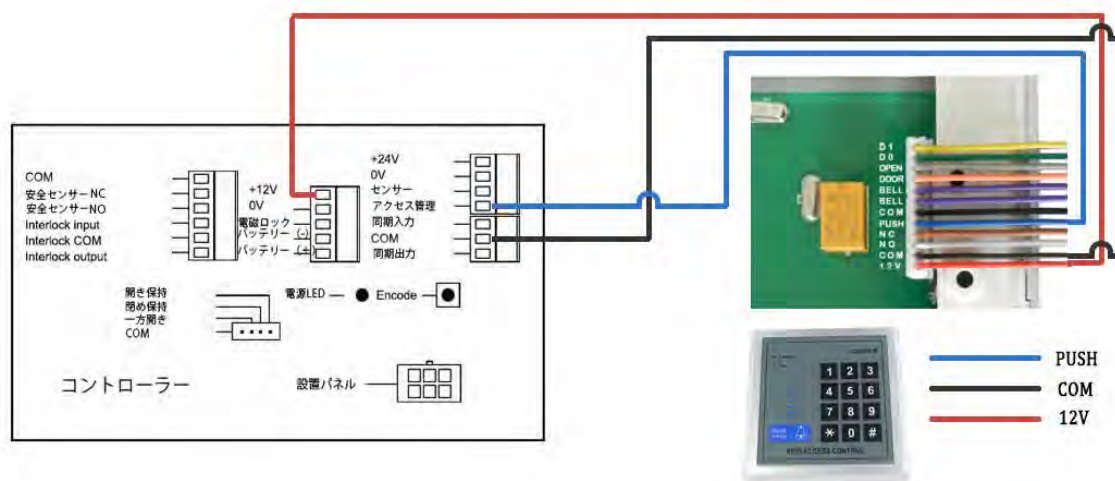
コントローラーパネルの説明

電源入力がモーターの左側にあります。

配線図

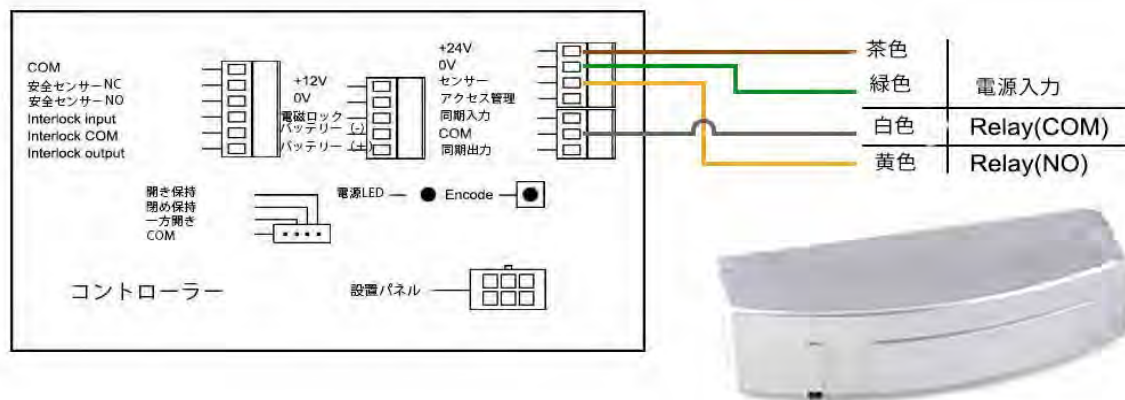


4.1 キーパッドとの配線図

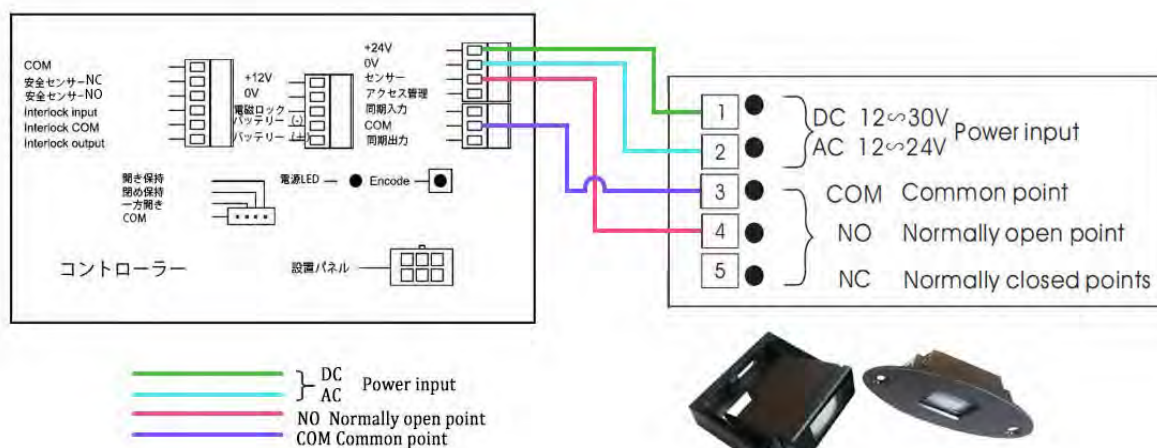


4 配線の説明

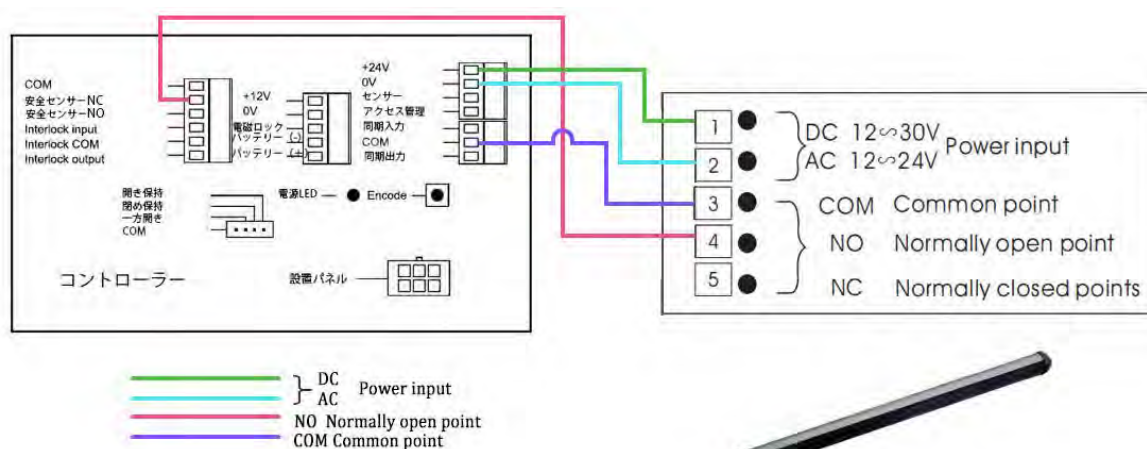
4.2 マイクロ波センサーとの配線図



4.3 PIRセンサーとの配線図

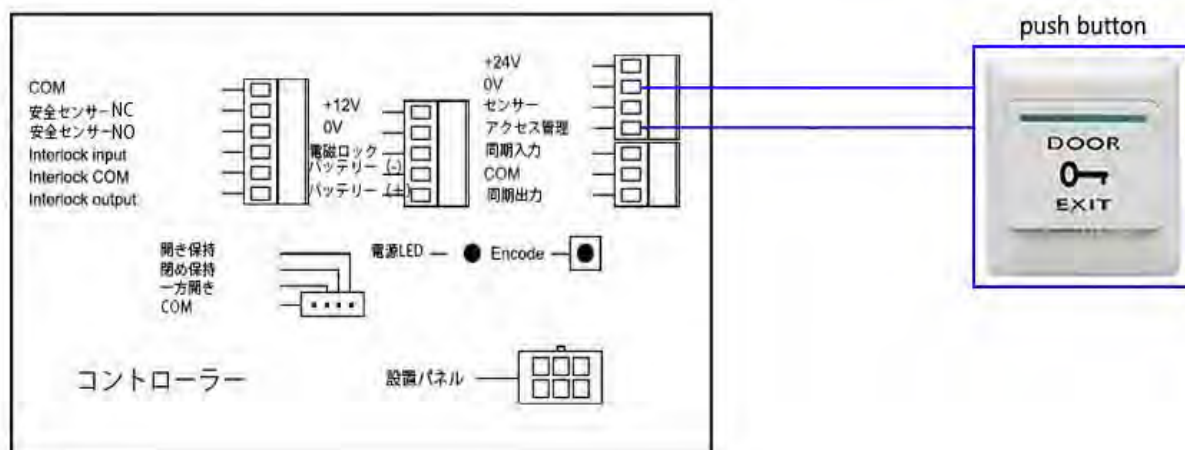


4.4 安全光電センサーとの配線図

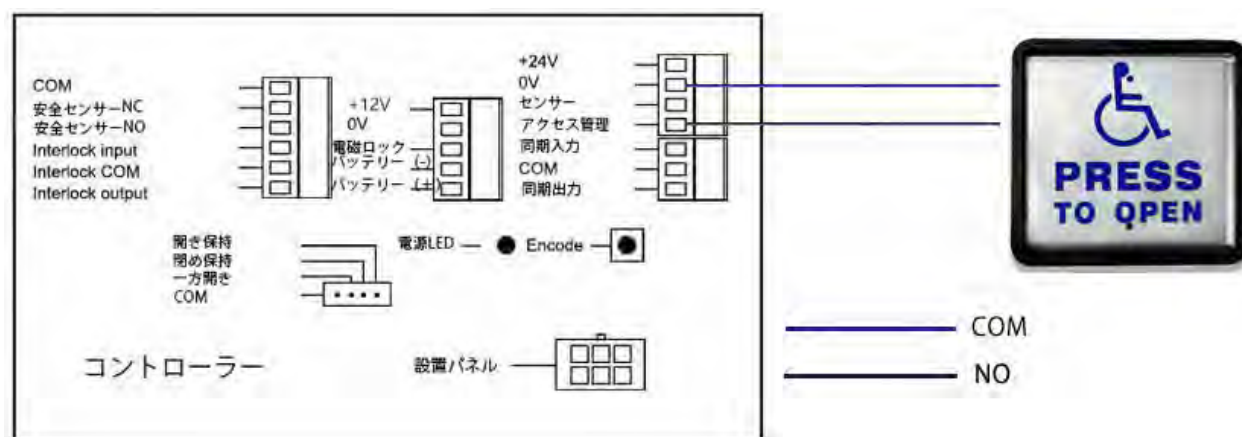


4 配線の説明

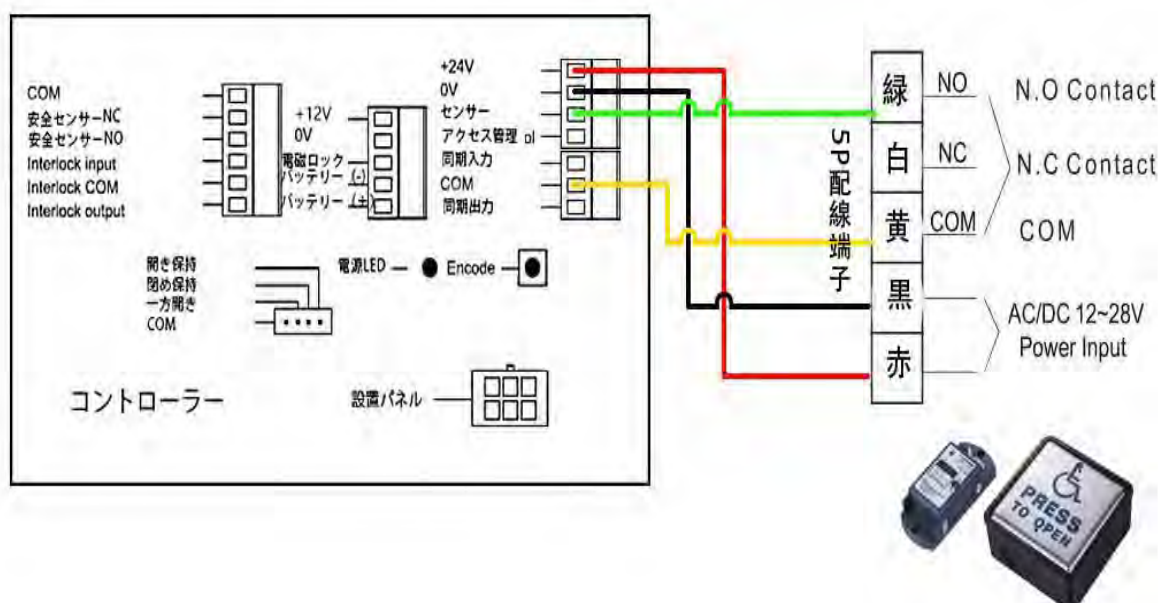
4.5 プッシュスイッチとの配線図



4.6 体不自由方専用プッシュスイッチとの配線



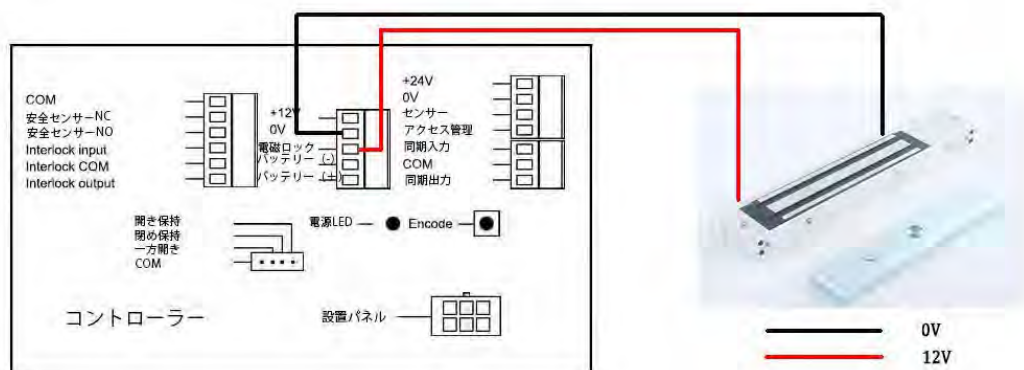
4.7 体不自由方専用無線プッシュスイッチとの配線



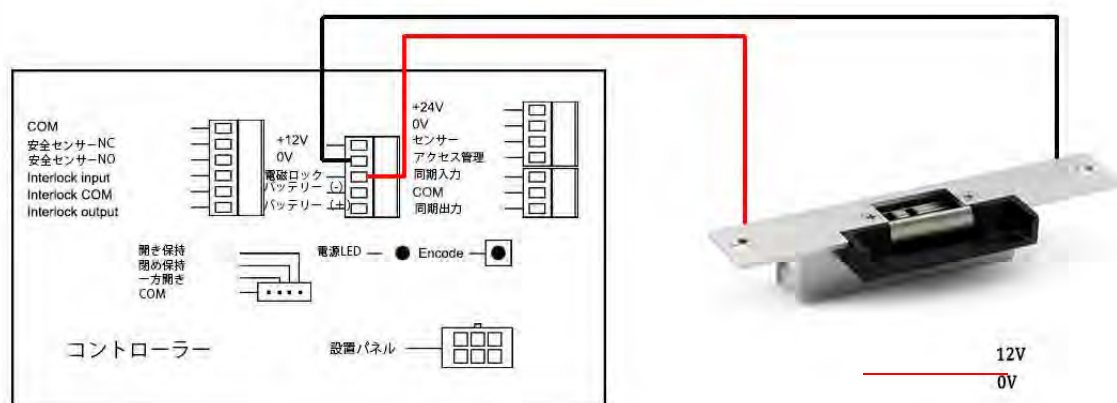
4 配線の説明

4.8 電磁ロックとの配線図

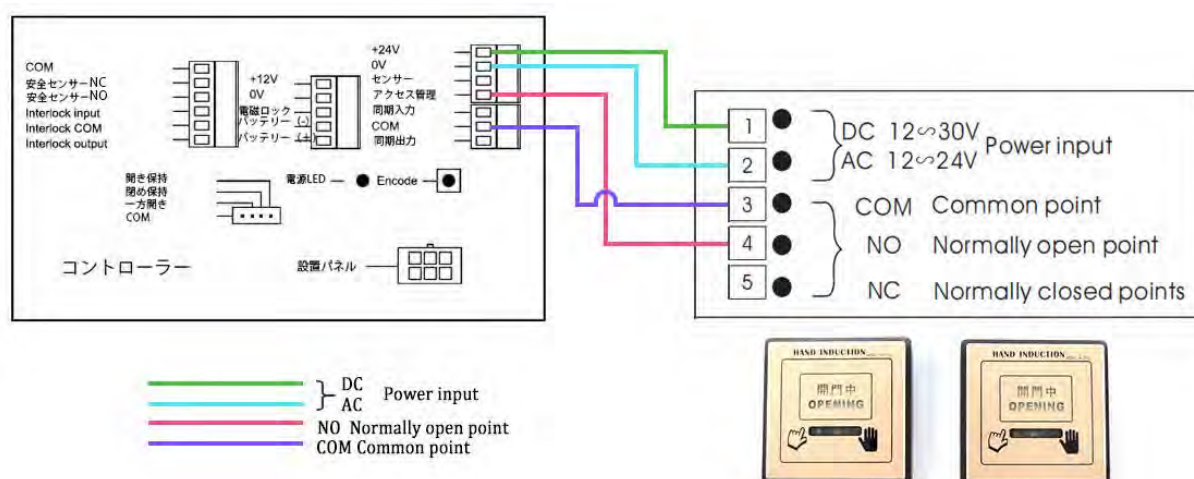
(電磁ロックを使用する場合、まずリモコンの「ロック」ボタンを押すことが必要です。それから、ドアが全閉次第に、ロックされます。)



4.9 電気錠との配線図

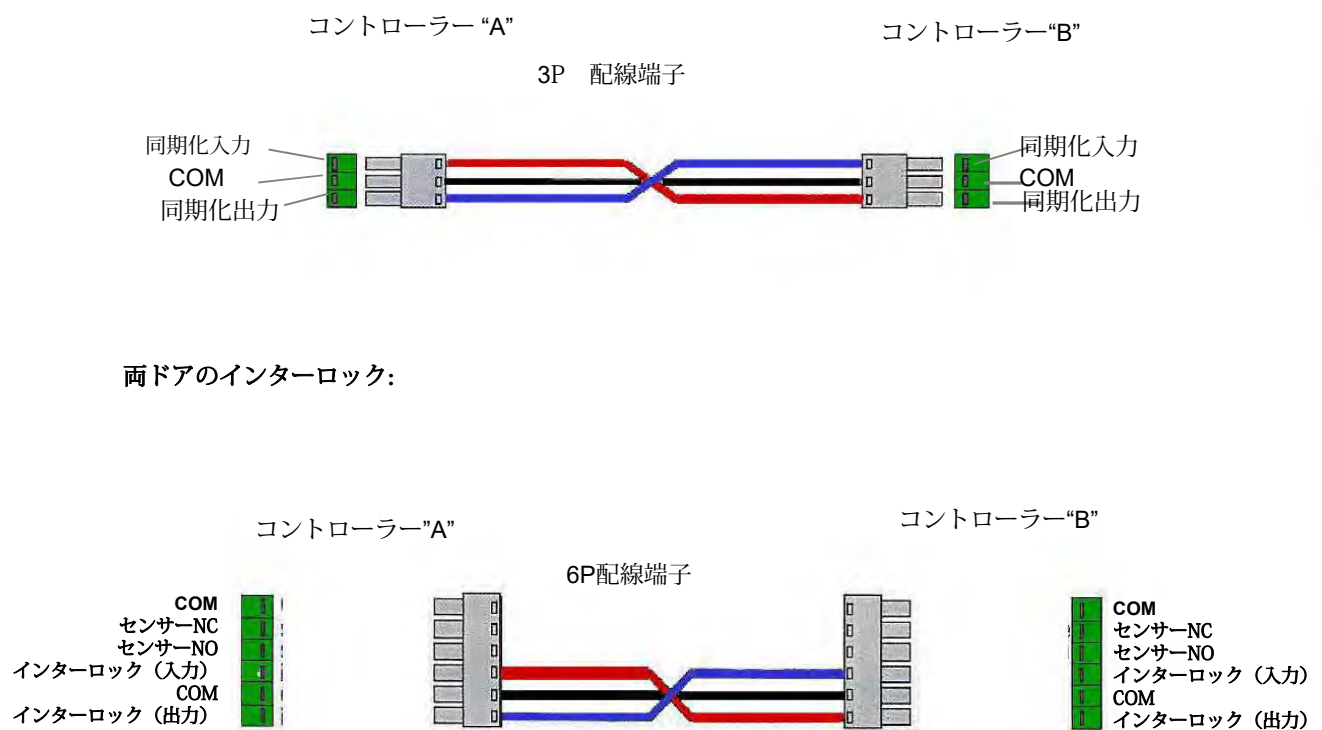


4.10 ハンドセンサースイッチとの配線図



4 配線の説明

4.11 両ドアの同期化設置（両開きドアのみ）



梱包されたハンド調整機を使い、両ドアの同期化をご設置ください。具体的なステップには、ページの17.18をご参照ください。

4 配線の説明

4.12 無線スイッチの設置方法：

(ご購入いただきセット内容により、無線スイッチがない場合もあります。)

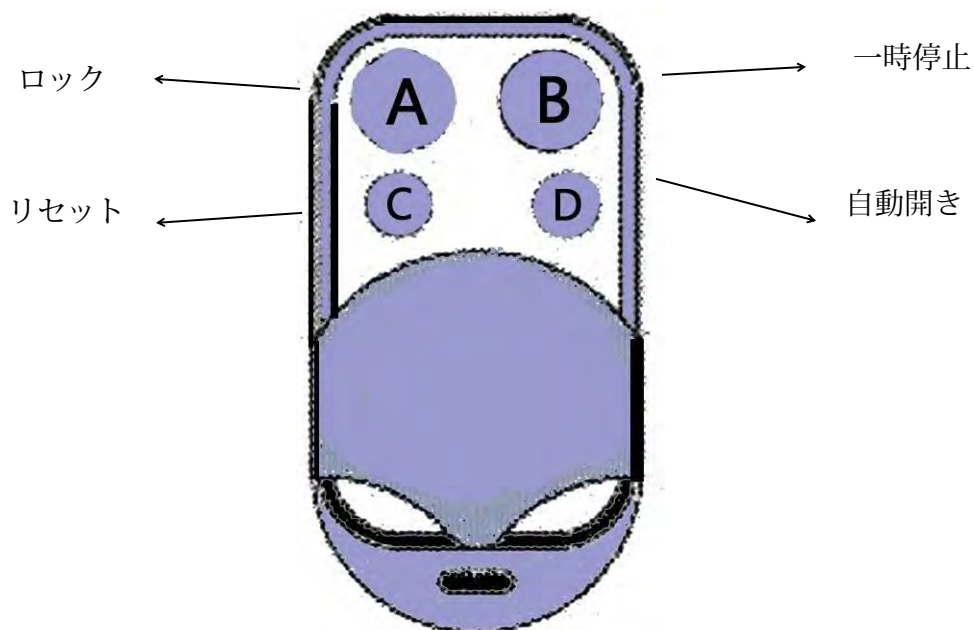


無線押しスイッチの設置：

1. コントローラー上の「Encode」ボタンを押したら、ブザーの音がします。
同時に無線スイッチのいずれかパネルを押したら、ブザーの音が消え、同期化設置が完了になります。
無線スイッチでコントローラーする時に、ブザーの音が二秒鳴い続けます。
2. 設置クリア：コントローラー上の「Encode」ボタンを押したら、ブザーの音が消えたまま、ボタンを放す。
3. 重要：もし無線スイッチでコントローラーする時、ブザーの音がドウドウ二回鳴くと、同期化が終わりません。そうすると、2の動作をもう一度して下さい。
4. ドア開き：無線スイッチを押して、ドアが一回で開閉します。

4 配線の説明

4.13 リモコンの設置



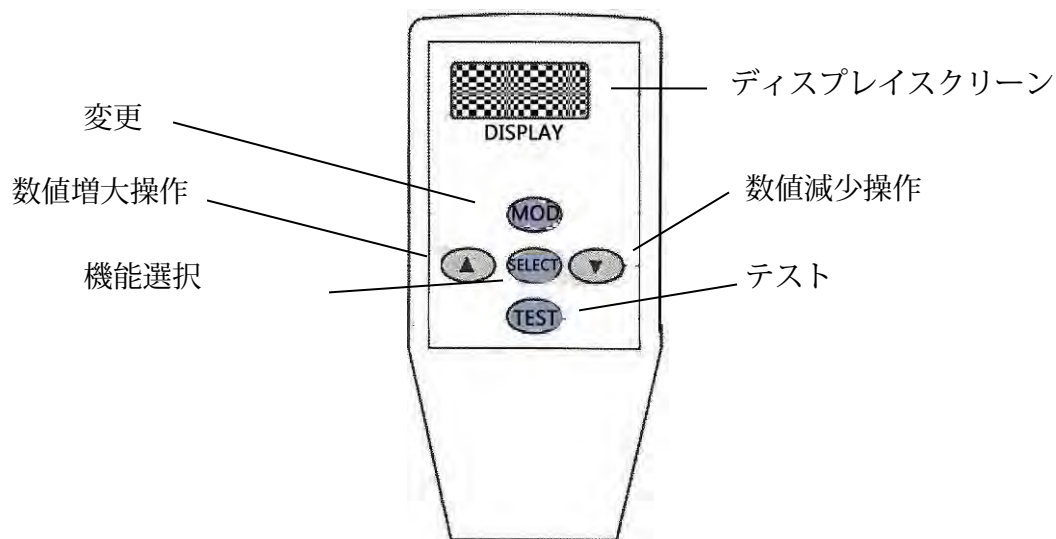
リモコンの設置：

1. コントローラー上の「Encode」ボタンを押したら、ブザーの音がします。
同時にリモコンのいずれかボタンを押したら、ブザーの音が消え、同期化設置が完了になります。
リモコンで操作する時に、ブザーの音が二秒鳴い続けます。
2. 設置クリア：コントローラー上の「Encode」ボタンを押したら、ブザーの音が消えたまで、ボタンを放す。
3. 重要：もしリモコンでコントローラーする時、ブザーの音がドウドウ二回鳴くと、同期化が終わりません。
そうすると、2の動作をもう一度して下さい。
4. ドア開き：リモコンを押して、ドアが一回で開閉します。

注意:最大限度は30個のリモコンが設置できます。
しかし、最初には15個のリモコンを設置してから、電源を切ってください。
これから、残ったのリモコンを設置してください。

5 技術仕様の調節説明

5.1 ハンド調整機の説明



一、設置パネルの説明

F-1 稼働パラメータ

os = 開きスピード
od = 低速開く角度
cs = 閉めスピード
cd = 低速閉める角度
jb = 閉鎖力
ok = 開放保持時間

F-2 ドアパラメータ

n1 方開き／両開きドアの切り替え
n2 主ドア／従ドアの切り替え
n3 両ドアの同期設置
o 手動で開ける設置
L 閉鎖モードの切り替え
F 開く方向の設置
P ドアアームの選択

二、エラーの説明

ERR3: タイムアウト → もう一度接続する必要があります。

ERR4: データエラー → 修理が必要です。

データ値の増減操作：

数値の増加 = データを増加させる

数値の減少 = データを減少させる

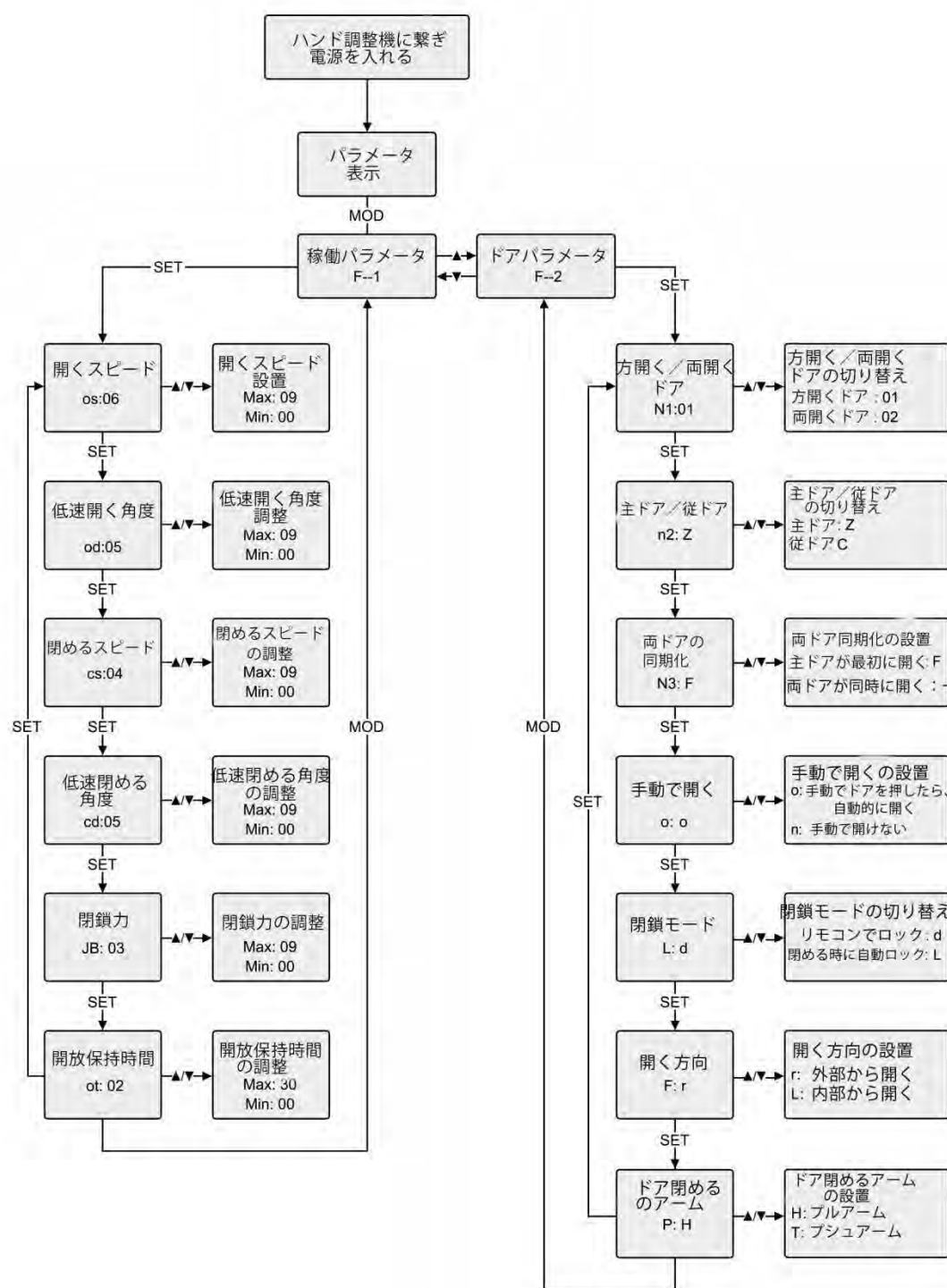
機能の選択と確認：

- 次のパラメータ
- パラメータ保存される
- パラメータ送信

TEST = 各設置の確認とテスト

5. 技術仕様の調節説明

5.2 ハンド調整機で調整ステップ



6. 異 常 の 処 置

異常現象	対策
ドアが間違った方向に開き、 機械が動かなくなります。	電源を切り、手動でドアを半分開き ます。それからまた電源を入れる と、ドアは閉方向に進みます。そう でない場合は、ハンド調整機で開方 向を変更してください。
ドアを閉じた時に反転し、開 閉の操作を繰り返す	障害物を撤去します ハンド調整機で閉鎖力を増大しま す。
閉鎖できません。	ドアが初めて閉めるように、リモコ ンの「ロック」ボタンを押します。